第10回海技教育機構研究発表会　2024年1月10日～1月22日（オンデマンド開催）

発表題目	氏名
退船行動の迅速化のための退船シミュレーションソフトの応用に関する基礎的研究	田中 大悟
自己主導型教材の設計と学習意欲の評価に関する考察	町田 健三
機関室で発生する不具合の調査分析	中島 惇貴
船舶における中波ラジオ局とFMラジオ局の利用に関する研究	佐藤 哲司
甲板部作業（ボートフォールワイヤー交換）における視聴覚教材を用いた事前教育訓練手法について	礒垣 洋平
練習船実習生の船位決定の効果的な実習方法に関する一考察	齊藤 瑞己
練習船におけるドローン活用の可能性と課題について	玉井 晃太
津波発生時における船員の避難行動に関する研究 ーグラウンデット・セオリー・アプローチに基づくカテゴリーの生成ー	佐々木 亮
新規燃料取り扱いに関する船員教育の有用性に関する研究	多田 昇平
船舶の室内空気質向上に関する研究	中村 雅仁
WEBによるヒヤリハット報告60ヵ月分の集計から見えてきた傾向と課題に関する考察	町田 健三
ナットのサイズ認識能力の調査	菊地 和満
洋上風力風車群の船舶のレーダー影響に関する調査	菅原 将志
内航タンカーにおけるヒヤリ・ハット対策に関する評価について	淺木 健司

第９回海技教育機構研究発表会　2022年12月12日～12月23日（オンデマンド開催）

発表題目	氏名
退船における乗船者の脱出に関する基礎的研究	小川柚子
練習船行動の策定に関する一提案	小川柚子
海技大学校におけるオンデマンド授業への取り組み	石丸義樹
極水域を運航する船舶のための上級訓練に係る教育手法に関する研究（第2報）	久保野雅敬
高圧配電盤講習の構築に関する調査研究について２	長岡晋也
IGF講習の拡充に関する取り組みと課題（第二報）	佐藤圭司
機関室で発生する不具合の調査分析 自律運航船への課題	中島惇貴
船舶における中波ラジオ局とFMラジオ局の利用に関する研究	佐藤哲司
練習船における新型コロナウイルス感染症の対応―海王丸における2週間短縮実習の一例―	中川浩一郎
練習船における新型コロナウイルス感染症への対応―銀河丸における感染者発生の事例から―	中川浩一郎
学習効果を高めるためのVHF無線通信訓練の実施手法に関する一考察	鈴木健司
大成丸における感染症対策のための病室の換気について	細見巧
練習船における効果的な航海当直実習方法に関する研究―ENCの各種情報レイヤーの活用―	比江島淳
船体防汚塗料による生物付着防止効果に関する研究―試験金属片による浸漬実験の手法及び実験の現状―	石橋諒大
新たな三級海技士養成課程構築に関する取り組みと課題－海上技術コース（専攻）との比較より－	杉田和巳
海運業界で働く女性の職場環境向上に関する研究－調査研究の概要と施策実態の把握－	佐藤歩美
船内の塗装作業における環境測定について	水溜青雲
陸上工作技能訓練センターを活用した練習船三級機関科実習生訓練カリキュラム構築に関する調査研究―カリキュラムの策定方針と現在の進捗状況―	中村哲

第８回海技教育機構研究発表会　2021 年 10 月 25 日～11 月５日（オンデマンド開催）

発表題目	氏名　〇印は発表者
船舶運航技能の実践力の育成と習得環境に関する研究	〇石倉歩　他海技大学校航海科教員（22 名）
退船における乗船者の脱出に関する基礎的研究	〇山下智之、山本一誠、淺木健司、袴田慶成、伊藤友希
練習船行動の策定に関する一提案	〇藤来靖矩、外谷進、長谷川恭通、伊東正人、徳留功樹
練習船における効果的な航海当直実習方法に関する研究―ENC の各種情報レイヤーの活用―	〇比江島淳、市川義文、石丸義樹
非言語（ジェスチャー）を活用した訓練手法	〇村松渚沙、惠美裕
海技大学校におけるオンデマンド授業への取り組み	〇石丸義樹、田中賢司、宮田亮史、町田健三、藤原宏、齊藤学、片倉広暁、水島祐人、石橋諒大、石倉歩
練習船における効率的かつ効果的な講義・実習方法の検証-練習船における映像講義の作成に関する考察-	〇齋藤真範、寺尾司
練習船における効率的かつ効果的な講義・実習方法の検証-練習船の実習における動画教材の活用方法-	〇齋藤真範、寺尾司
新たな三級海技士養成課程(新人船員)構築に係る取り組み-航海科 座学と練習船実習一貫性カリキュラムの構築-	〇杉田和巳、齊藤学、田中大悟、岩木稔、藤江晋平、間島良博、外谷進
新たな三級海技士養成課程（機関）の構築に関する調査研究	〇角和芳、長谷川雅俊、井上尚則、有田俊晃、釜我里紗子
極水域を運航する船舶のための上級訓練に係る教育手法に関する研究	〇久保野雅敬　他 Polar 講習担当グループ
高圧配電盤講習の構築に関する調査研究について	〇角和芳、長岡晋也、山田知佳
IGF 講習の拡充に関する取り組みと課題（第一報）	〇佐藤圭司　他 IGF 講習担当グループ
Engineering routine remedial work in manned machinery spaces ship -challenging for maritime autonomous surface ships-	〇中島惇貴、惠美裕
船内の塗装作業における作業環境測定について	〇水溜青雲、竹本航平
カロリファイア更新の記録 m-SHELL モデルを用いた温水温度推移の一考察-	〇金乃寿憲、佐藤更、山田悠人、山本訓史
「船舶局無線従事者証明に係る認定新規訓練」学習効果を高めるための効率的な訓練実施方法に関する一考察	〇鈴木健司、小澤春樹
IMO SMCP に基づく語彙表開発―Maritime English Word List 中の動詞の用法―	〇水島祐人
日本の女性船員の労働状況と改善策に関する調査・検討	〇万谷小百合、田中賢司、逸見真(東京海洋大学)
内航タンカーのヒヤリ・ハット報告から見た事故・トラブルの背後要因に関する一考察	〇淺木健司、山本一誠、町田建三、岸和宏（旭タンカー株式会社）
明石海峡航路における海事英語の教育・訓練に関する研究-対面授業とリモート授業の相互性獲得へ向けて-	〇田中賢司、杉田和巳、水島祐人

第７回海技教育機構研究発表会　2020 年 10 月２０日～10 月２２日（オンデマンド開催）

発表題目	氏名　〇印は発表者
練習船における映像講義の実施方法の検証について	〇齋藤 真範　寺尾 司
海技大学校での海事英語教育における多言語アプリ Voice Tra の可能性について	〇田中 賢司　杉田 和巳
フルハーネス型墜落制止用器具の特別教育について－船上における高所作業への適用－	〇大井 一道　長渕 光司　南屋 太郎
Dynamic Positioning Operator（DPO）の養成訓練について－技術資料－	〇松島 功記　伊藤 洸太郎
BRM 訓練に見る内航船員のコミュニケーションの特徴	〇淺木 健司　山本 一誠
船舶における塗装作業管理者に求められる能力基準の提案	〇町田 健三　淺木 健司　山本 一誠
「衝突のおそれ」から避航開始時機の検証	〇万谷 小百合　藤本 昌志（神戸大学）
外地における携帯電話データ通信サービスの利用に関する検証	〇渡部 翔　天野 善昭　伊佐 拓也　小澤 春樹
船陸間マルチメディア通信の効率化に関する調査研究－MSI（海上安全情報）の取り扱いに係わる教育教材作成－	〇霜田 一将　藤井 肇　小澤 春樹　木村 昭夫
「船舶の水中騒音低減を目的とした CPP 翼角と回転数との関係について」	〇山田 知佳　清水 悦郎（東京海洋大学）
青雲丸の空気調和装置に関する一考察	〇伊藤 祐基　杉本 文太　有田 俊晃
練習船大成丸における新型コロナウイルス対策について－安心・安全な実習環境の構築と効果的な航海訓練の実施－	〇竹本 航平　尾辻 克明　霜田 一将　中野 弘也　岡村 知則
CREAM を適用した DP 船の事故分析手法に関する研究	〇片倉 広暁　竹本 孝弘（東京海洋大学）
最近 10 年間の船舶火災についての一考察	〇濵田 聡樹　石倉 歩
夏季バシー海峡～シンガポール間の航海について	〇丹羽 祥二郎　山岸 拓央　高村 謙二　菊池 章友

第６回海技教育機構研究発表会　2019 年９月 30 日

横浜会場

発表題目	氏名　○印は発表者
海技教育機構における安全文化の発展について～レジリエンス・エンジニアリングの視点によるアプローチ～	○伊東 正人　小澤 春樹　寺尾 司　外谷 進
練習帆船における訓練の方法に関する一考察～登しょう作業における安全対策について～	○徳留 功樹　岡 あや乃　伊東 正人　外谷 進
オンボード型機関室シミュレータの活用について～主機暖冷機実習及びブラックアウト対応訓練～	○角 真紀　三好 直巳
大成丸のスラスタ翼角制御機能の最適化に関する検討～経年的汚損による傾向と対策～	○釜我 里紗子　伊藤 祐基　出口 一朗　有田 俊晃
主冷却海水系統に付着した海洋生物対策～系統の清水置換効果の検証～	○速水 健斗　出口 一朗　有田 俊晃
実習生のパソコンスキル向上のための取り組みについて一考察	○伊佐 拓也　小澤 春樹
自発的な海事英語学習を支援する海事英語演習プログラムの考案 高等専門学校第４学年航海科長期実習生に対する取組み	○藤来 靖矩　新田 邦繁　伊東 正人　大井 一道
2024 年の SOLAS 条約改正（予定）による係船索を含む係船設備の点検保守に関する実践的対応について	○樋渡 亮　巣籠 大司
練習船大成丸平成 30 年台風 24 号（Trami）避泊概要	○福井 寛明　岩崎 裕行　藤井 肇　天野 善昭　小澤 春樹
2019 年度海王丸遠洋航海におけるダーウィン寄港について	○伊藤 友希　江口 由華　木戸 秀太郎　外谷 進
練習船実習生を対象とした安全教育に関する研究～「ヒューマンエラー対策教育」の試行とその評価～	○伊藤 洸太郎　村田 信　猪野 杏樹　岩崎 裕行
練習船実習生のヒューマンエラー防止に対する意識調査	○猪野 杏樹　村田 信　伊藤 洸太郎　岩崎 裕行

芦屋会場

燃料電池の大型船舶への導入に関する基礎検討	○角 和芳
連続モニタリング計測に基づく船舶推進動力シミュレーションモデルの構築	○長谷川 雅俊　内田 誠（神戸大学）
内航タンカーにおけるヒヤリ･ハット報告のウェブシステム化とデータマイニングの活用	○淺木 健司　山本 一誠　藤井 迪生 久保野 雅敬　岸 和宏（旭タンカー）
海上のサイバーセキュリティ教育に関する基礎調査及び研究	○奥富 雄司　宮島 英明
３Ｄ高精度対地速度計測による船体抵抗の推定に関する研究	○市川 義文　奥田 成幸　新井 康夫（元海技大学校）　新保 雅俊（東海大学）　山田 孝三郎（元日立造船）
MAIB 事故事例による海事英語教育について～機関科の事例を基にして～	○田中 賢司　杉田 和巳
生理指標を用いたシミュレータ教育訓練におけるトレーナーとトレーニーの緊張評価に関する研究	○戸羽 政博　村井 康二（東京海洋大学）
海事英語に対するスラッシュリーディング技法の適用について～英文構造の見える化を実践する～	○田中 賢司
通訳訓練を用いた海事英会話習得について～学習スパイラルプロセスにおける通訳訓練技法～	○杉田 和巳　田中 賢司　川﨑 真人
国際条約等により規定される新たな教育訓練にかかる研究	○市川 義文

第５回海技教育機構研究発表会　２０１８年９月２０日

発表題目	氏名　○印は発表者
ヒューマンエラー発生メカニズムの理解促進に関する研究ー『JR 東日本「他山の石」置換え支援ツール』に基づく練習船で発生したヒヤリハットの分析ー	○村田　信、須藤　信行、平山　悠太、中村　哲
実習生を対象としたヒューマンエラーに関する意識調査　ー乗組員との比較ー	○山田　悠人
乗船実習に於ける実習生の安全意識向上に関する研究ー危険記録シート：Risk Record Sheet(R2 Sheet)の試行及び結果についてー	○山岸　拓央
船員養成における学校の自己完結性と学習の往還（その２）ー調理実習の観察に基づく分析ー	○坂　利明
座学と訓練における一貫性のあるカリキュラムへの対応について 機関系訓練項目の指導方法と学習時間の検証	○楠将史、惠美裕、熊上尚男（運輸安全委員会）、高村謙二
「船舶局無線従事者証明に係る認定新規訓練」遠洋航海時の無線室当直における学習効果・理解度向上についての一考察	○天野　善昭、小澤　春樹
日露親善交流行事への参加とウラジオストク港湾事情	○岡　あや乃、田中　識啓、菊池　章友、熊田　公信
大型帆船の帆走性能に関する研究ー冬季北太平洋における日本丸の最適航路の検証についてー	○比江島　淳、阿部　真二郎
平成 30 年度海王丸遠洋航海におけるカフルイ寄港と帆船での機走によるハワイ諸島への航海について	○若松　幸秀、山岸　拓央、菊池　章友、熊田　公信

第４回海技教育機構研究発表会　２０１８年７月２４日

発表題目	氏名　○印は発表者
[機関科重点研究]新エネルギー輸送並びに新技術に対応した機関士教育に関する調査研究	○山田　知佳
機関シミュレータに対応したインストラクター養成に関する研究ー第２報：訓練指針の標準化ー	○吉原　広太郎
[事例研究]輸送艦「おおすみ」 プレジャーボート「とびうお」衝突事件	○岩瀬　潔
[航海科重点研究]海の技術者づくり-Ⅳ船舶の運航技術の伝承に関する研究	○杉田　和巳

第３回海技教育機構研究発表会　２０１７年９月２８日

発表題目	氏名　○印は発表者
国際条約及び新規法令対応講座について	○関　祐一　○遠藤　小百合○松崎　範行
JMETS 練習船における六級海技士（航海）養成訓練について－練習船銀河丸訓練報告－	○南屋　太郎
船員養成における学校の自己完結性と学習の往還－授業及び校内練習船実習の観察に基づく分析－	○坂　利明
落水者救助操船法に関する研究―大成丸における原針路復帰操船法―	○木下　祥二郎、袴田　慶成、新田　邦繁
ナウィリウィリ港湾事情	○大田　大、真鍋　吉範、阿部　真二郎
外地寄港中における教育交流活動について－OAHU 及び KAUAI で実施した交流の紹介－	○中川　浩一郎、岡　あや乃、長渕　光司、奥　知樹
機関実習用タブレット教材の活用方法について	○角　真紀、小林　大
外航船員教育訓練に関する取組み－機関保守整備作業におけるマネジメント能力の向上－	○下田　壮一、熊上　尚男
海王丸における長期停泊時の燃料節約の取り組みについて－地球温暖化防止のための停泊時の二酸化炭素放出抑制－	○杉本　俊輔、東福　守
アンケート調査に基づく実習訓練の改善について－主機ピストン抜き実習－	○齋藤　真範、下川　忠
気象情報等の共有化による運行管理－Weather Routing ソフトウェアを利用した最適航路の検証について－	○澤村　徹、熊田　公信、甲斐　繁利、阪本　義治
低速時における船体運動特性に関する研究－主機操縦装置更新後の日本丸（FPP ２軸１舵船）の操縦性能について－	○長渕　光司、片山　湧造、阿部　真二郎
低速時における船体運動特性に関する研究－日本丸（FPP ２軸１舵船）によるその場回頭について－	○片山　湧造、長渕　光司、阿部　真二郎
大型帆船の帆走性能に関する研究－冬季北太平洋における日本丸の最適航路選定について－	○梶山　信之、阿部　真二郎

第２回海技教育機構研究発表会　２０１６年７月３１日

発表題目	氏名　○印は発表者
最近のエンジン動向に対応した機関室シミュレータ教育に関する基礎研究	○佐藤　圭司　段　智久
ERM スキルの効果的な活用に関する研究第２報：行動指標	近藤　宏一　○吉原　広太郎
JMETS 練習船における６級海技士（航海）養成訓練について	○南屋　太郎
航海情報としての気象要素表示に関する調査研究	○市川　義文　石倉　歩
ECDIS を使用した航路監視、他船監視を行う際の実施タスクに関する研究-他船監視に関する一考察-	○宮島　英明　奥富　雄司　大井　一道　石倉　歩
航路制御機能（TCS）の現状と動向に関する基礎研究	○奥富　雄司 石倉　歩 宮島　英明 大井　一道
教育・訓練プログラム改善の為の船員技能抽出に関する一考察-内航タンカーにおける着桟操船時の着眼点の調査-	○藤井迪生 淺木健司 加藤由季 山本一誠 久保野雅敬 岸和宏
BRM 訓練に用いるシミュレーションシナリオの評価に関する一考察－訓練受講者による評価結果の利用法について－	○久保野　雅敬 淺木　健司 藤井　迪生 山本　一誠
KYT のための効果的な教育に関する基礎的研究	○山本一誠 淺木健司 藤井迪生 久保野雅敬 原憲一

第１回海技教育機構研究発表会　２０１６年9月２９日

発表題目	氏名　〇印は発表者
IMO の極海コードに係る訓練要件の策定と訓練課程の準備状況	〇巣籠大司 遠藤小百合 久保野雅敬 佐藤歩美 伊崎朋康
ＩＧＦコードに対応する訓練課程の準備状況	〇佐藤　歩美 巣籠　大司 前田　潔
６級航海専修に対するオンボード操船シミュレータ装置を活用した実習手法について	〇阿部大志　天野佳保里　木戸秀太郎　新田邦繁
機関室シミュレータを用いた ERM 訓練について　ーERM 教育訓練に対する意識醸成ー	〇楠　将史　野田悠太郎　奥田勝三
プロジェクションマッピング技術を利用した機関シミュレータ開発について	〇松崎範行
海技大学校のボイラ設備を用いた船員教育訓練プログラムの策定	〇中村雄史　伊丹良治
海外の海事英語教育事情（その１）ＶＭＵとＧＭＵについて	〇田中賢司